

運用報告書 (全体版)

第3期<決算日2019年4月17日>

グローバル新世代関連株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2016年4月18日から2026年4月17日まで。
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。株式等の運用指図に係る権限をゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーに委託します。
主要運用対象	わが国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：ミレニアルズ[®]

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル新世代関連株式ファンド」は、2019年4月17日に第3期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ACWI(円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
(設定日) 2016年4月18日	円 10,000	円 -	% -	91.824	% -	% -	% -	百万円 4,944
1期(2017年4月17日)	11,171	100	12.7	101.731	10.8	93.5	2.1	12,206
2期(2018年4月17日)	12,690	100	14.5	118.267	16.3	89.2	6.4	5,135
3期(2019年4月17日)	14,710	100	16.7	128.822	8.9	94.3	3.0	3,882

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※△(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

※MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(MSCI ACWI)は、世界の先進国・新興国の大型および中型の株式で構成される指数です。

※MSCI ACWI(円換算)は参考指数であり、ベンチマークではありません。

※MSCI ACWI(円換算)はMSCI ACWIをアセットマネジメントOneが円換算したものです。2015年12月24日を100として指数化しております。

※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準(目標基準)となる指数をいい、約款または投資信託説明書(目論見書)において、その旨の記載があるものを指します。

※MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

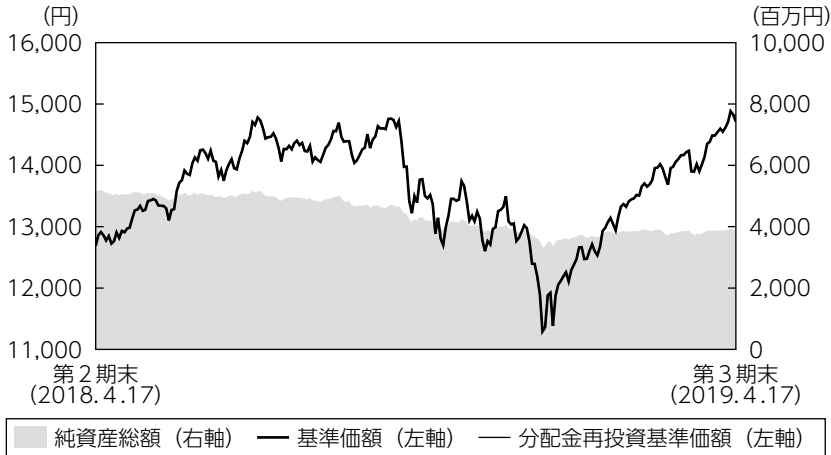
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI ACWI(円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券組入比率
		騰落率		期中 騰落率		
(期首) 2018年4月17日	円 12,690	% -	118.267	% -	% 89.2	% 6.4
4月末	12,907	1.7	120.246	1.7	88.1	6.6
5月末	13,271	4.6	119.917	1.4	89.4	6.3
6月末	13,918	9.7	120.222	1.7	89.9	6.5
7月末	14,064	10.8	124.985	5.7	89.0	6.5
8月末	14,463	14.0	126.574	7.0	89.4	6.2
9月末	14,757	16.3	129.947	9.9	90.5	5.4
10月末	12,994	2.4	118.036	△0.2	89.3	6.1
11月末	13,274	4.6	121.283	2.6	90.2	6.3
12月末	11,923	△ 6.0	109.248	△7.6	91.3	3.7
2019年1月末	12,674	△ 0.1	116.016	△1.9	93.3	3.6
2月末	13,690	7.9	122.778	3.8	91.4	2.9
3月末	14,013	10.4	123.167	4.1	90.9	3.2
(期末) 2019年4月17日	14,810	16.7	128.822	8.9	94.3	3.0

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

運用経過の説明

基準価額等の推移



第3期首：12,690円
 第3期末：14,710円
 (既払分配金100円)
 騰落率：16.7%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示してあります。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

ポートフォリオの構築にあたっては、ミレニアルズ投資テーマの関連市場の成長の恩恵を受ける企業のうち、競争優位性およびその持続可能性、経営陣の質の評価に基づき選定した質の高い銘柄群の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を中心に投資を行います。

ミレニアルズとは、1980年～90年代に生まれた世代を指します。全世界レベルでは最大の世代層であることや収入の増加により、ミレニアルズは今後の世の中を牽引すると見込まれています。

米ドルやユーロといった主要通貨は対円で高安まちまちとなったものの、グローバル株式市場の上昇により、期末時点の基準価額は14,810円（分配金込み）と期首の12,690円から上昇しました。

投資環境

● グローバル株式市場

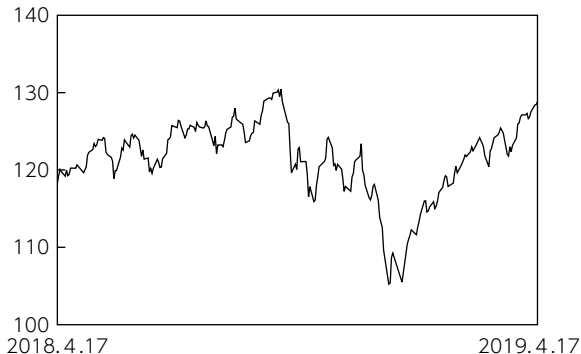
米国、欧州株式市場は上昇しましたが、アジア株式市場は小幅下落しました。

米国市場は、同国の保護主義的な通商政策が嫌気され一時的に弱含む場面が見られたものの、良好な経済指標や企業業績の発表などを背景に2018年10月上旬にかけて緩やかに上昇しました。しかし、IMF（国際通貨基金）による世界経済の成長率見通しの下方修正を受けて反落すると、その後も世界的な景気や企業業績に対する不透明感から12月下旬にかけて軟調に推移しました。また、12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）後のパウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の会見が市場の期待ほど緩和的な内容ではなかったことも失望されました。年明け以降は、2019年1月に行われたFOMCの声明文で利上げ休止やバランスシートの調整に対する柔軟な姿勢が示されたことに加えて、米中通商協議が進展するとの期待が高まったことなどから、期末にかけて反発しました。

欧州市場は、ユーロ圏経済指標が牙えずユーロが対米ドルで下落したため、2018年5月下旬にかけて上昇しました。その後は、ECB（欧州中央銀行）が理事会で2019年夏までは政策金利を現行の水準で維持する方針を決定したことや、トランプ米国大統領とユンケル欧州委員長が通商協議の開始で合意したことなどが好感された一方で、ドイツ、イタリア、スペインの政局不安や米国とトルコの関係悪化によるトルコリラの急落などが嫌気され、徐々に上昇幅を縮める展開となりました。世界的に景気や企業業績に対する不透明感が強まると、下げ幅を一段と広げました。年明け以降は、英国のEU離脱を巡る不透明感やユーロ圏の景気見通しの悪化などが引き続き相場の重しとなったものの、米中通商協議の進展期待から期末にかけて緩やかな上昇基調を辿りました。

アジア市場は、米中貿易摩擦に対する不透明感から、2018年6月上旬にかけて一進一退となりました。しかし、米国長期金利の上昇や中国の景気減速、米中貿易摩擦に対する懸念が強まると、10月下旬にかけて下落基調となりました。米国の利上げペースの鈍化観測から12月初めにかけては一旦値を戻したものの、12月のFOMC声明文が市場予想ほど緩和的な内容ではなかったことや米国株式市場が大きく下落したことなどから、2019年1月初めにかけて再び値を崩す展開となりました。その後期末にかけては、米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展期待、中国政府による景気対策の発表などを受けて、下落幅を縮めました。

MSCI ACWI (円換算) の推移

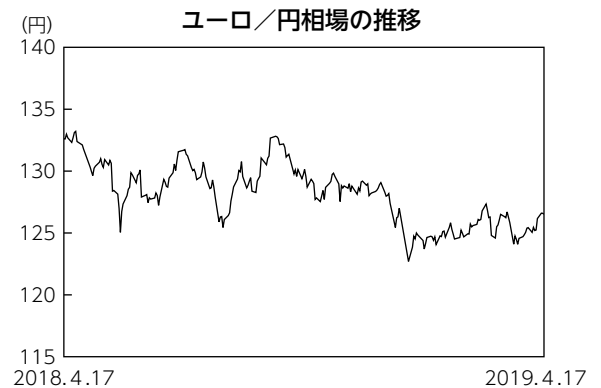


●為替市場

主要通貨では、米ドルは円に対して上昇、ユーロは円に対して下落しました。

米ドルは、良好な米国経済指標などを背景に株式市場が堅調に推移するなか、2018年10月上旬にかけて上昇しました。しかし、世界的な景気減速懸念の強まりや市場の期待ほど緩和的な内容ではなかった12月のFOMC声明文を受け、12月中旬から2019年1月初めにかけては一転して大きく上昇幅を縮める展開となりました。その後期末にかけては米中通商協議の進展期待から、反発しました。その結果、期首に1米ドル107円台前半で推移していた米ドル・円は期末時点では112円台前半での推移となりました。

ユーロは、冴えないユーロ圏経済指標を受けて2018年5月下旬にかけて下落しました。イタリアやスペイン、ドイツの政局不安の後退により7月中旬にかけて値を戻したものの、トルコリラの急落や米中貿易摩擦を巡る不透明感から9月下旬にかけては不安定な相場となりました。その後期末にかけては、ユーロ圏の景気減速やイタリアの財政問題、英国のEU離脱交渉の難航などが嫌気され、下落しました。その結果、期首に1ユーロ132円台半ばで推移していたユーロ・円は期末時点では126円台前半での推移となりました。

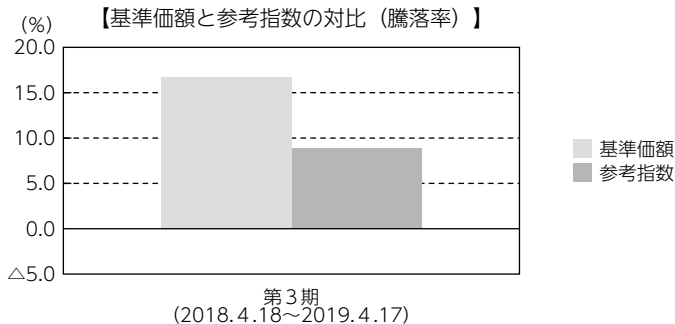


■ ポートフォリオについて

当ファンドは、国内外の株式に投資を行うファンドですが、その中でも今後の消費を牽引していくことが見込まれる、ミレニアル世代に関連する市場の成長により恩恵を受ける銘柄に厳選投資を行っています。運用手法は個別銘柄選択が収益の源泉となるボトムアップ運用ですが、地域・国別に分類すると、当期は米国を中心に欧州、中国、日本などの銘柄に投資を行いました。また、業種別では、コンピュータやインターネットが日常的に利用される環境で育った、ミレニアル世代の利用拡大の恩恵を受ける情報技術、および堅実な消費や健康・レジャー志向の消費の恩恵を受ける一般消費財・サービスに関連する銘柄が大きな割合を占めました。個別銘柄では、中国のインターネット・サービス企業のNetEaseや英国の小売企業のOcado Groupなどを新たに買い付けたほか、米国のエンターテインメント会社のThe Walt Disney Companyなどを買い増しました。一方で、米国のゲーム会社大手のActivision Blizzardやモバイル機器・サービス企業大手のApple、イタリアの衣料小売企業のMoncler、小型精密モーターメーカーの日本電産などを売却しました。

■ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第3期
	2018年4月18日 ～2019年4月17日
当期分配金（税引前）	100円
対基準価額比率	0.675%
当期の収益	100円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	4,709円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

地域間の差異はあるものの、全体として世界経済は拡大傾向が続いており、企業業績の改善とともに、グローバル株式市場は緩やかな上昇トレンドを描くものと考えています。一方で、短期的には各国の金融政策動向や米国の政策動向などを巡り、不安定な相場展開が続くと予想しています。

当ファンドにおいては、ミレニアル世代の台頭による恩恵を受けて成長する分野である、①情報技術（ソーシャル・ネットワーキング・サービスやインスタント・メッセージなど）、②堅実な消費（Eコマースやファスト・ファッションなど）、③ウェルネス（健康やレジャーなど）の3つの投資テーマに関連し、持続可能な競争優位性を有している成長銘柄が中長期的に高いリターンを上げると考えており、これらのうちでバリュエーションが魅力的な銘柄に引き続き投資を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年4月18日 ~2019年4月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	255円	1.890%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は13,495円です。
(投信会社)	(146)	(1.080)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(102)	(0.756)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(7)	(0.054)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.074	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(10)	(0.073)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	4	0.028	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(4)	(0.028)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	10	0.078	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(9)	(0.066)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.008)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	279	2.070	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年4月18日～2019年4月17日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 6	千円 36,604	千株 13	千円 118,726
外国	ア メ リ カ	百株 2,059	千米ドル 15,704	百株 5,165	千米ドル 31,886
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	ド イ ツ	203	761	25	100
	イ タ リ ア	579	395	352	663
	フ ラ ン ス	-	-	31	343
	ス ペ イ ン	593	1,018	643	732
	イ ギ リ ス	488	千英ポンド 474	27	千英ポンド 27
	オ ー ス ト ラ リ ア	669	千オーストラリアドル 742	2,013	千オーストラリアドル 1,635
香 港	1,067 (-)	千香港ドル 16,689 (△ 1)	235	千香港ドル 6,509	
台 湾	2,520	千新台幣ドル 63,028	640	千新台幣ドル 39,362	

※金額は受渡代金。

※ () 内は、増資割当、予約権行使（株式転換）、合併、権利割当等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ	□	千米ドル	□	千米ドル
	AMERICAN TOWER CORPORATION	-	-	4,891	764
	EQUINIX INC	-	-	4,062	1,627
小 計		-	-	8,953	2,392

※金額は受渡代金。

※単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年4月18日～2019年4月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,924,302千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,926,426千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.76

※(b)は各月末の組入株式時価総額の平均で、月末に残高のない場合は、それぞれを除いて計算しております。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月18日～2019年4月17日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	D		$\frac{D}{C}$	
株 式	百万円 2,655	百万円 36	% 1.4	百万円 4,268	百万円 51	% 1.2

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	3,209千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	47千円
(B) / (A)	1.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、みずほ証券です。

○組入資産の明細

(2019年4月17日現在)

国内株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
電気機器 (－%)			
日本電産	4.5	－	－
精密機器 (100.0%)			
HOYA	18.3	15.4	117,224
合 計	株 数・金 額	22	15
	銘柄 数<比率>	2	1
			<3.0%>

※銘柄欄の()内は、当期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率。

※合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率。

※各比率は小数第2位を四捨五入。

※株数の合計および評価額の単位未満は切り捨ててあります。

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
THE WALT DISNEY CO.	69	133	1,735	194,644	メディア・娯楽
AMPHENOL CORPORATION-CL A	89	69	717	80,506	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NEXTERA ENERGY INC	70	71	1,348	151,192	公益事業
LOWE'S COS INC	98	－	－	－	小売
MASTERCARD INCORPORATED	46	42	1,029	115,475	ソフトウェア・サービス
TOTAL SYSTEM SERVICES INC	152	82	814	91,344	ソフトウェア・サービス
ALLERGAN PLC	58	34	506	56,794	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIRST REPUBLIC BANK/CA	92	82	849	95,256	銀行
NIKE INC -CL B	72	88	780	87,510	耐久消費財・アパレル
DOMINO'S PIZZA INC	－	13	355	39,886	消費者サービス
GODADDY INC-CLASS A	184	133	1,052	118,075	ソフトウェア・サービス
DXC TECHNOLOGY CO	105	－	－	－	ソフトウェア・サービス
BLACK KNIGHT INC	95	－	－	－	ソフトウェア・サービス
WIDOPENWEST INC	526	－	－	－	メディア・娯楽
LIVE NATION ENTERTAINMENT INC	225	153	994	111,577	メディア・娯楽
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	－	28	391	43,914	メディア・娯楽
SHOPIFY INC-CLASS A	－	8	176	19,807	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	79	－	－	－	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMCAST CORP-CL A	267	－	－	－	メディア・娯楽
SLM CORPORATION	409	－	－	－	各種金融
ACTIVISION BLIZZARD INC	57	－	－	－	メディア・娯楽
TEXAS INSTRUMENTS INC	99	66	768	86,193	半導体・半導体製造装置
ELECTRONIC ARTS INC	103	136	1,283	143,963	メディア・娯楽
COGNIZANT TECHNOLOGY SOLUTIONS CORP-A	120	－	－	－	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	期首 (前期末)	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千米ドル	千円	
ILLUMINA INC	30	20		667	74,897	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	88	—		—	—	ソフトウェア・サービス
EBAY INC	188	—		—	—	小売
FACEBOOK INC-A	97	33		592	66,453	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL C	19	7		924	103,620	メディア・娯楽
ALKERMES PLC	77	—		—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPLUNK INC	32	—		—	—	ソフトウェア・サービス
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	96		972	109,008	半導体・半導体製造装置
CHARTER COMMUNICATIONS INC-CL A	43	31		1,131	126,879	メディア・娯楽
T-MOBILE US INC	241	95		708	79,439	電気通信サービス
MERCADOLIBRE INC	7	3		176	19,757	小売
NETEASE INC-ADR	—	63		1,692	189,826	メディア・娯楽
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	12		346	38,871	ヘルスケア機器・サービス
CISCO SYSTEMS INC	113	—		—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
THE MIDDLEBY CORPORATION	70	—		—	—	資本財
BAOZUN INC-SPN ADR	216	47		194	21,767	小売
AMAZON.COM INC	10	6		1,130	126,815	小売
IQIYI INC-ADR	264	62		144	16,151	メディア・娯楽
BROADCOM INC	48	—		—	—	半導体・半導体製造装置
CTRP.COM INTERNATIONAL-ADR	245	146		648	72,688	小売
EAGLE BANCORP INC	137	82		454	50,957	銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,959	1,853	22,590	2,533,278	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
CTS EVENTIM AG & CO KGAA	—	177		778	98,432	メディア・娯楽
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	177	778	98,432	
(ユーロ…イタリア)						
MONCLER SPA	153	—		—	—	耐久消費財・アパレル
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	—	380		330	41,831	食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	153	380	330	41,831	
(ユーロ…フランス)						
SAFRAN SA	77	46		562	71,209	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	77	46	562	71,209	
(ユーロ…スペイン)						
INDUSTRIA DE DISEÑO TEXTIL SA	—	187		505	63,980	小売
EDP RENOVAVEIS SA	1,293	1,056		910	115,163	公益事業
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,293	1,243	1,416	179,144	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,524	1,847	3,087	390,617	
	株数・金額 銘柄数<比率>	3	5	—	<10.1%>	

銘柄	株数	株数	評価額		業種等
			期末		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)					
OCADO GROUP PLC	百株 -	百株 460	千英ポンド 648	千円 94,793	小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	460 1	648 -	94,793 < 2.4%>	
(オーストラリア)					
SYDNEY AIRPORT CO LIMITED	1,181	-	千オーストラリアドル -	-	運輸
A2 MILK COMPANY LIMITED	509	347	521	41,860	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,691 2	347 1	521 -	41,860 < 1.1%>
(香港)					
TENCENT HOLDINGS LIMITED	256	374	千香港ドル 14,720	210,505	メディア・娯楽
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LTD	-	714	7,032	100,570	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	256 1	1,088 2	21,753 -	311,075 < 8.0%>
(台湾)					
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING COMPANY	-	1,290	千新台湾ドル 33,153	120,345	半導体・半導体製造装置
LARGAN PRECISION CO LTD	40	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GINKO INTERNATIONAL CO LTD	-	630	14,364	52,141	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	40 1	1,920 2	47,517 -	172,486 < 4.4%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,471 46	7,517 40	- -	3,544,113 < 91.3%>

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

※邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率。

※株数・金額は、単位未満を切り捨ててあります。比率は、小数第2位を四捨五入しています。なお、合計は、切り捨て・四捨五入の関係で合わない場合があります。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	□ 数	□ 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	□	□	千米ドル	千円	%	
AMERICAN TOWER CORPORATION	10,382	5,491	1,055	118,349	3.0	
EQUINIX INC	4,062	-	-	-	-	
合 計	□ 数	金額	14,444	5,491	1,055	118,349
	銘柄	数<比率>	2	1	-	<3.0%>

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

※比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合。

※評価額は、単位未満を切り捨ててあります。比率は、小数第2位を四捨五入しています。なお、合計は、切り捨て・四捨五入の関係で合わない場合があります。

○投資信託財産の構成

(2019年4月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 3,661,337	% 91.6
投 資 証 券	118,349	3.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	218,222	5.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,997,908	100.0

※外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年4月17日における邦貨換算レートは、1米ドル=112.14円、1ユーロ=126.51円、1英ポンド=146.23円、1オーストラリアドル=80.33円、1香港ドル=14.30円、1新台幣ドル=3.63円です。

※外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、92.7% (3,705,750千円) です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月17日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,997,908,667円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	181,277,942
株 式(評価額)	3,661,337,956
投 資 証 券(評価額)	118,349,214
未 収 入 金	35,839,942
未 収 配 当 金	1,103,613
(B) 負 債	115,528,800
未 払 金	12,387,809
未 払 収 益 分 配 金	26,393,246
未 払 解 約 金	40,494,657
未 払 信 託 報 酬	36,182,067
未 払 利 息	374
そ の 他 未 払 費 用	70,647
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,882,379,867
元 本	2,639,324,669
次 期 繰 越 損 益 金	1,243,055,198
(D) 受 益 権 総 口 数	2,639,324,669口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	14,710円

○損益の状況 (2018年4月18日～2019年4月17日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	24,150,911円
受 取 配 当 金	24,229,344
受 取 利 息	3
そ の 他 収 益 金	7
支 払 利 息	△ 78,443
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	550,158,784
売 買 益	992,230,813
売 買 損	△ 442,072,029
(C) 信 託 報 酬 等	△ 86,151,618
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	488,158,077
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	465,078,934
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	316,211,433
(配 当 等 相 当 額)	(181,284,803)
(売 買 損 益 相 当 額)	(134,926,630)
(G) 計 (D+E+F)	1,269,448,444
(H) 収 益 分 配 金	△ 26,393,246
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	1,243,055,198
追 加 信 託 差 損 益 金	316,211,433
(配 当 等 相 当 額)	(181,284,803)
(売 買 損 益 相 当 額)	(134,926,630)
分 配 準 備 積 立 金	926,843,765

- ・信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
- ・追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち元本を上下する額を処理する項目で配当等相当額と売買損益相当額にわかれます。
- ・投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託するために要する費用（投資顧問料）として委託者報酬の中から支弁している額28,464,017円。

注記事項

- ・信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額	4,047,039,558円
期中追加設定元本額	699,070,616円
期中一部解約元本額	2,106,785,505円

- ・分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (20,523,928円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益 (467,634,149円)、信託約款に定める収益調整金 (316,211,433円) 及び分配準備積立金 (465,078,934円) より分配対象収益は1,269,448,444円 (1万口当たり4,809.73円) であり、うち26,393,246円 (1万口当たり100円) を分配しております。

○分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 込 み)	100円
-----------------------------	------

1. 分配金のお支払いは、決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
2. 自動継続投資契約を結んだ方のお手取り分配金は、決算日の基準価額（分配落ち）にもとづき、それぞれの口座に再投資いたしました。
3. 分配金は普通分配金に課税されます。
4. 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

※分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。